

平成17年9月30日

各 位

会 社 名 兼松日産農林株式会社
代 表 者 名 取締役社長 富永紀彦
コ ー ド 番 号 7961
上 場 取 引 所 東証・大証第一部
お 問 合 せ 先 経営企画室長 山村 哲之輔
T E L (0 3) 3 2 6 5 - 8 2 3 1

自動釘打機事業の営業譲渡に関するお知らせ

当社は、平成17年2月22日に発表いたしましたとおり、株式会社マキタ(本社:愛知県、社長:後藤昌彦、以下「マキタ」)との間の自動釘打機事業の譲渡(以下「本件」)を延期しておりましたが、本日開催の取締役会において、平成16年12月24日締結の契約に替えて最終契約を締結することを決議し、本日契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業譲渡の理由

当社の自動釘打機事業は、1966年9月兼松デュオファスト株式会社として発足以来、1979年国産タッカー第1号機完成をはじめ、ポケット釘打機、フローリングタッカー、ピンタッカーなど時代に先駆けた新製品を生み出すことにより成長し、業界でも確固たる地位を築きました。

一方で、国内における製造・販売に特化してきた当社の自動釘打機事業は、海外展開や更なる新製品開発などの厳しい競争にさらされてまいりました。

当社は、一部製品の供給をし、当社の自動釘打機事業を高く評価するマキタに対し、同事業を譲渡することで準備を進めておりましたが、本年2月に判明いたしました連結ビス認定書写偽造問題により延期としておりました。

今般、改めて両社で本件の協議を重ねた結果、当社自動釘打機事業をマキタへ営業譲渡をすることで合意しましたので、本日のお知らせに至りました。

今後、当社は、木材・住建(保存木材製造・販売、住宅部材のプレカット加工等)およびジオテック(地盤調査、地盤改良工事等)の両事業に経営資源を集中し、更なる経営基盤の確立を目指す所存です。

2. 営業譲渡の内容

(1) 自動釘打機事業の内容

自動釘打機・自動釘打システム機・連結釘・ステープル・エアコンプレッサの開発・製造・販売等の事業

(2) 対象事業の業績(平成17年3月期)

	譲渡事業 (A)	当 社 (B)	当社に占める割合 (A/B)
売 上 高	6,961百万円	24,184百万円	28.8%
営 業 利 益	136百万円	713百万円	19.1%

(3) 対象事業の資産・負債および帳簿価格(平成17年3月31日現在)

資産項目	金 額	負債項目	金 額
流 動 資 産	1,434百万円	流 動 負 債	198百万円
固 定 資 産	529百万円	固 定 負 債	398百万円
資 産 合 計	1,963百万円	負 債 合 計	596百万円

(4) 譲渡価額及び決済方法

譲渡金額 約16億円(ただし、平成17年12月31日現在の貸借対照表において最終調整する予定です。)

決済方法 現金決済

(5) その他

本営業譲渡は、当社の株主総会での承認および本営業譲渡に関する公正取引委員会への届出が受理された後、所定の待機期間を経過することが条件となります。

3. 営業譲渡先(株式会社マキタ)の概要(平成17年3月31日現在)

商 号	株式会社マキタ
事 業 内 容	電動工具の製造・販売
設 立 年 月 日	昭和13年12月10日
本 店 所 在 地	愛知県安城市住吉町3丁目11番8号
代 表 者	取締役社長 後藤昌彦
連 結 売 上 高	194,737百万円
資 本 金	24,206百万円
大 株 主	ザ チェース マンハッタン バンク エヌエイ ロンドン 5.72%
	ヒーロー アンド カンパニー 4.68%
	日本トラスティ・サービス信託銀行(信託口) 4.41%

決 算 期	3月31日(東京・名古屋証券取引所第一部上場)	
従 業 員 数	2,852人/連結8,560人	
当 社 と の 関 係	資本関係	該当なし
	人的関係	該当なし
	取引関係	自動釘打機および連結釘のOEM供給

4. 日程

営業譲渡契約書承認取締役会	平成17年 9月30日
営業譲渡契約書調印	平成17年 9月30日
営業譲渡承認株主総会	平成17年11月下旬
営業譲渡期日(予定)	平成18年 1月 1日

5. 今後の見通し

今期の業績予想に与える影響につきましては、判明次第お知らせいたします。

以 上